

古賀市花見地区で実施した実証実験結果 (可搬型ハンプ設置) について報告します

古賀市花見地区の生活道路では、国道495号からの抜け道として利用する車両やスピードを出す車両等により、児童と生徒及び地域住民の安全な歩行環境を確保できていないといった問題が起きています。

花見小学校前の道路の速度抑制を図り、児童と生徒及び地域住民の安全な歩行環境を確保することを目的に、可搬型ハンプを設置した実証実験を実施し、可搬型ハンプの効果について確認しました。

令和3年2月17日に実施した地元報告会では、ハンプ設置に賛成する意見が多く寄せられました。古賀市では、今後、ハンプの本設置について検討を進めていく予定です。

●実証実験の概要

実験期間 令和2年9月24日(木)～令和2年10月24日(土)
設置場所 古賀市花見地区(ひより茶屋前、花見東一区公民館前)に2箇所



▲可搬型ハンプ(ひより茶屋前)



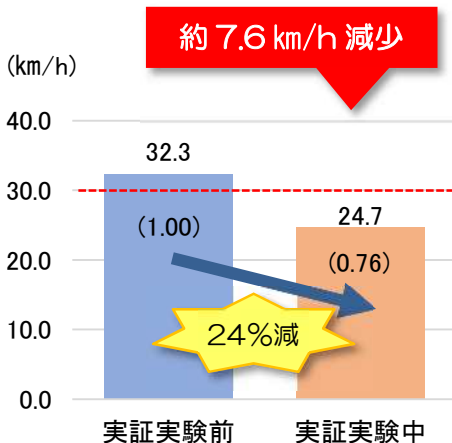
▲可搬型ハンプ(花見東一区公民館前)

●実証実験(可搬型ハンプ設置)結果について

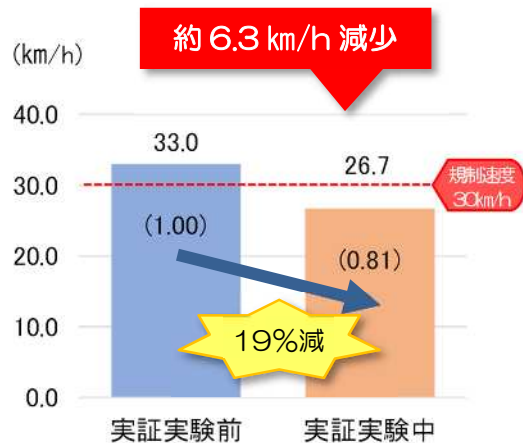
実証実験の結果について下記に整理します。

【速度】

可搬型ハンプ設置前のひより茶屋前と花見東一区公民館前の平均速度はどちらの箇所も30km/hを超過していたが、可搬型ハンプ設置中の平均速度は30km/hを下回る結果となっています。



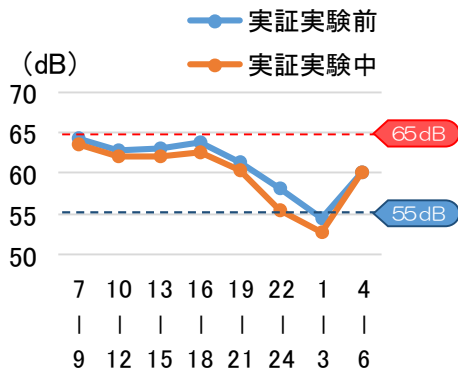
▲平均速度(ひより茶屋前)



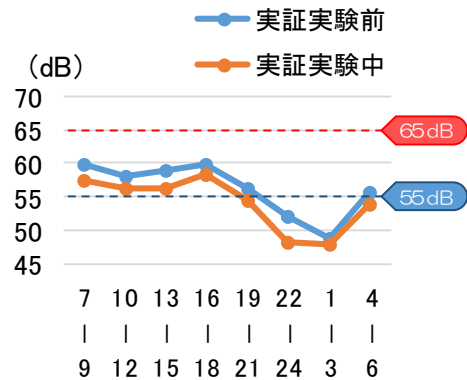
▲平均速度(花見東一区公民館前)

【騒音】

騒音は大きな変化はなかったものの、どちらの可搬型ハンブ設置箇所も減少しています。可搬型ハンブ設置箇所の通過交通の平均速度を抑制できたことが、騒音が減少した要因のひとつと考えられます。



▲騒音* (ひより茶屋前)



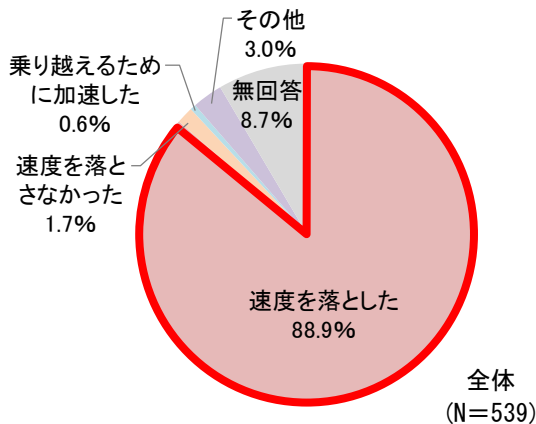
▲騒音* (花見東一区公民館前)

※要請限度 昼間 (6時-22時) : 65dB
 夜間 (22時-6時) : 55dB
 (出典：古賀市環境報告書)

【可搬型ハンブ設置についてのアンケート結果】

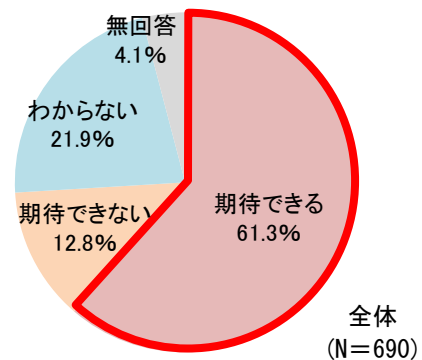
古賀市花見地区の住民を対象に実証実験 (可搬型ハンブ設置) に関するアンケート調査を実施しました。アンケートの結果を下記に示します。

●約9割の方が「速度を落とした」と回答



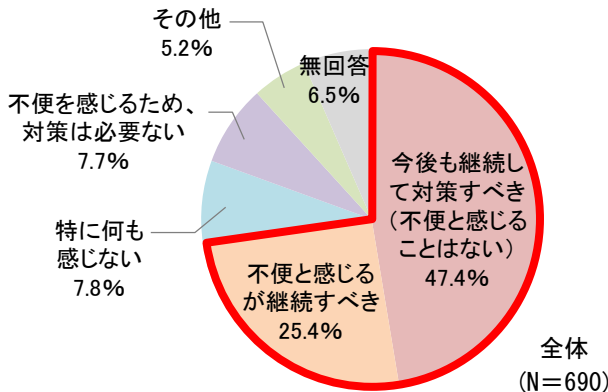
▲ハンブ通過時の速度* (ハンブ通過者のみ回答)

●可搬型ハンブの期待として「期待できる (61.3%)」と回答した方が半数以上



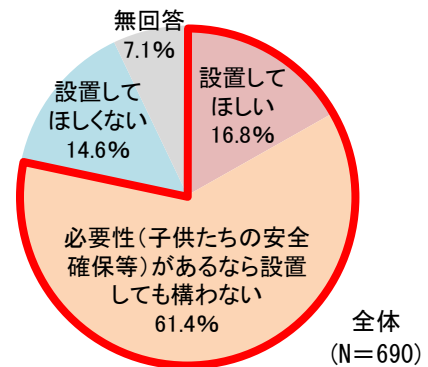
▲ハンブへの期待*

●安全対策としてハンブ設置継続に肯定的な意見が約7割



▲安全対策 (ハンブ設置) の継続について*

●自宅前ハンブ設置の可否も肯定的な意見が約8割

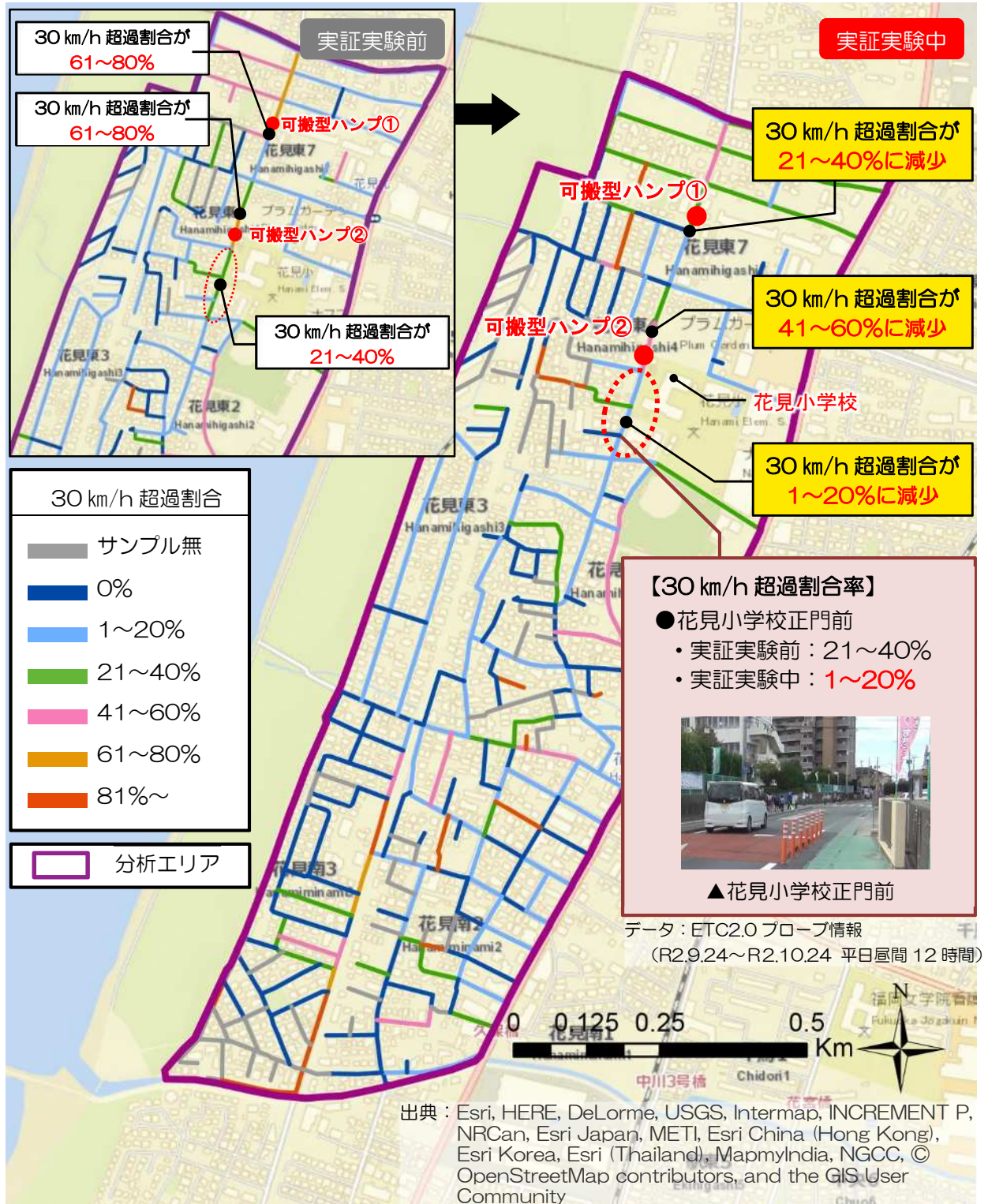


▲ご自宅前のハンブ設置の可否*

※古賀市花見地区の住民へのアンケート調査 (配布：1586票、回収：690票)

【道路区間別の30 km/h超過割合】

道路区間別の30 km/h 超過割合は可搬型ハンブを設置した道路区間で減少がみられます。また、可搬型ハンブ②（花見東一区公民館前）より南側の花見小学校前の道路で30 km/h 超過割合が大きく減少しています。



▲道路区間別の30 km/h 超過割合

【問い合わせ先】

- 古賀市役所 建設産業部 建設課
課長 橘 勇治 TEL：092-942-1117
- 国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所 交通対策課
課長 沼野 猛 TEL：092-682-7757